

とうかい子どもキャンパス 開催事業

1. 背景と目的

生涯学習課では、これまで理科離れを減らすとともに、科学に対する興味関心を高める「子ども科学クラブ」を実施してきました。今後、長く住み続けられ愛されるまちづくりにおいては、一つの分野にとらわれることなく、幅広くふるさとの資源について学んだり気づいたりした子どもたちを育てていく必要があります。そのために子どもキャンパス事業では、科学実験や工作、野外活動やスポーツなど、多岐にわたる体験プログラムを年間を通して小中学生へ提供していきます。

プログラムの実施には地域の人財を積極的に活用することで、講師陣の生きがいづくりや新しい講師の発掘・育成に寄与するとともに、プログラム体験をきっかけとした住民同士のつながりを作り出し地域の活性化を目指します。子どもたちには、多くの体験を通して地域の再発見や新たな気づき、村への誇りや郷土愛の醸成が期待できるとともに、自分の可能性や適性を見出したりすることにもつながります。

本事業は、歴史や自然に関する興味関心を高める「とうかいまると博物館開催事業」とともに、歴史と未来の交流館における基幹事業のひとつとして実施します。



2. 事業概要

- 年間計画
休日や長期休暇期間を利用して月に1回～2回程度、体験プログラムを提供します。
- 体験プログラムの例（実施分野は随時拡大する予定です。）
 - 科学実験プログラム
コイルモーター製作、化学カイロや入浴剤作り 等
 - 野外活動・スポーツプログラム
ツリークライミングやテント設営体験、野外炊事 等
 - ものづくりや創作体験プログラム
木材加工や小物インテリア製作、バルーンアート 等
- プログラムの講師
当初はこれまでの事業で関わりのある地域の人材や青少年育成団体、地元企業を中心に展開していきます。長期的には、達人講師によるボランティア（新たな講師）を育成しプログラムを展開し新しいプログラムの提案をしていきます。

3. 事業の協力団体、講座のイメージ



4. 子どもキャンパスの人財育成ビジョン

